

下請セーフティネット債務保証を拡充

国交省が対象を追加 民間工事も実施 直轄1000万円未満の工事等

国土交通省は、下請セーフティネット債務保証事業の制度を改正し、直轄工事での実施対象を、

民間工事も実施
前倒し実施

請負金額1000万円未満の工事まで拡大することなど、制度を拡充することにした。18日付けで各地方整備局に通知したほか、関係省庁、公団・事業団や地方公共団体、建設業団体、金融機関にも通知している。

合わせて、14年度の補正予算で要望している民間発注工事への事業対象の拡大についても、現行の枠組み上で前倒しして実施する。いずれも18日から適用している。

下請セーフティネット債務保証事業は、未完成工事請負代金債権を担保に債務保証を得て低利な融資を受けるもので、中小・中堅の元請け業者の資金調達円滑化と下請け業者への代金支払いの早期化を目指す。国土交通省では、資金調達需要が増加する年末

国交省が性能評価機関指定

既存性能表示制度スタート

国土交通省は、既存住宅の性能を評価する指定住宅性能評価機関として17機関を17日付けで指定した。これにより、既存住宅の性能表示制度が実質的にスタートした。

既存住宅の性能表示制度は、既存ストックの売買、リフォーム、維持管理の円滑化などを目的とし、今年8月に住宅品質法の施行規則と基準を改正して導入。すべての既

に合わせ、同事業の拡充を決定。事業を実施する建設業振興基金も、業務方法書の関係部分を改正した。

直轄工事では、従来の制度で対象となっていなかった①工事請負金額1000万円未満の工事②中間前払い・部分払いが行われた工事③完成工事でも対象化する。直轄工事では1000万円未満の工事は少なく、工事完了後の代金も数週間を支払われる場合がほとんどで、直接関係するものは少ないが、国土交通省では、地方公共団体などがこの取り組みを参考に事業対象を拡大すること、大きな効果を発揮することに期待している。

保証事業の民間工事への拡充は、1000億円の基金で4000億円の規模の債務保証枠を設定して

く指定住宅性能評価機関の評価員で、8月下旬から既存住宅に対応した評価員の講習会を実施。講習を受けた評価員を有する機関の申請を踏まえて国土交通省が審査し、指定住宅性能評価機関として指定する。

今回指定したのは17機関で、このうち13機関が既に新築の指定住宅性能評価機関として業務を実施。残る4機関が今回新規に指定を受けた機関で、新築の評価も行つ。既存の新築指定評価機関は84機関あり、これらの半数以上は既存評価を行う考

公共工事電子契約推進 年度電子契約の方向性

国土交通省はこのほど、公共工事の電子契約の推進を目指す検討会(座長・須藤修東大教授)の初会合を開いた。15年度からの実施実験開始を踏まえ、年度内をめどに電子契約を円滑化する課題などを整理して、方向性を示したい考えだ。

国土交通省のCALS/EC(公共事業支援統合情報システム)アクションプログラムでは、15

年度に電子契約の実証実験を行い、16年度から電子契約を実施するとしている。検討会は、このスケジュールを踏まえ、電子契約についての基本的な課題や問題点を把握し、実現の方向性を検討する勉強会的な位置付け。電子契約の実現に向けた検討は高度で専門的かつ作業量も多いことから「契約変更」のみとし、

第6回環境レポート大賞 大成建設などが受賞

省が後援する「第6回環境レポート大賞」の受賞作品が決まった。建設関係では、大成建設の「大成建設環境報告書2002」が業種別奨励賞を受賞した。大賞には、松下電器産業の「松下電器グループ環境報告書2002」が選ばれた。

環境レポート大賞は、優れた環境報告書などを表彰することにより、事業者の自主的な環境保全の取り組みを推進する目的で平成9年から実施している。今回は、293点の応募があった。

省が後援する「第6回環境レポート大賞」の受賞作品が決まった。建設関係では、大成建設の「大成建設環境報告書2002」が業種別奨励賞を受賞した。大賞には、松下電器産業の「松下電器グループ環境報告書2002」が選ばれた。

「大成建設環境報告書2002」は、▽建設業が環境に与える負荷を認識した上で、それに対応しようとする姿勢が随所に見られる点▽環境への取り組みを計画、設計、施工、運用、解体のプロセス別に図解するなど読み手を意識している。

加世田修氏(県生コンクリート工業組合専務理事)「業務連絡」桑水流正周氏(日本ガス(株)天然ガス転換センター推進グループ計画運営チーム広報担当係長)森洋見氏(同計画運営マネージャー)「天然ガス転換作業完了挨拶」

国土交通省は17日、住宅性能表示制度による建設住宅性能評価書の交付を受けた新築住宅と、制度以前の一般的な新築住宅との性能を比較した「性能等級の実態等調査」の結果をまとめた。戸建て・共同住宅ともに、制度導入前の住宅より一般的に性能が高い結果となり、国土交通省では、性能の良い住宅が評価を受けている可能性が高いことに触れながら「良い住宅の整備を誘導できている」と評価した。

住宅生産団体連合会と住宅保証機構、不動産協会の協力を得て、制度導入直前に竣工した戸建て100戸と中高層分譲共同住宅100棟の各棟から1戸の性能データを集計・分析結果と比較した。

これによると、戸建て・共同住宅ともに、耐震、耐風、劣化対策、省エネルギー、ホルムアルデヒド放散、透過損失(共同住宅のみ)、高齢者等配慮の各性能について、住宅性能評価調査を仮想的に実施して性能を評価。12年10月の表示制度開始から14年3月までに交付した性能評価書の実績データに比べて、共同住宅で、戸外の騒音の影響についての「透過損失」の性能が従前より低い結果となった。国土交通省では、これらの結果は、防火地域や準防火地域といった物件の立地条件によって求められる性能が変わるため、実際の評価結果が低いことを意味するものではないとしている。

者等配慮で、性能評価書の交付を受けた住宅の性能が高い。ただし、戸建て住宅で、評価書交付住宅の耐火性能の評価が従前の住宅より低く、共同住宅で、戸外の騒音の影響についての「透過損失」の性能が従前より低い結果となった。国土交通省では、これらの結果は、防火地域や準防火地域といった物件の立地条件によって求められる性能が変わるため、実際の評価結果が低いことを意味するものではないとしている。

行政動静

12月19日(木)

【県庁】

・知事……………出張

・副知事……………午前

・在庁、午後出張

・土木部長……………午前

・在庁、午後出張

【鹿児島市】

・市長……………市内

・木村助役……………市内

【鹿児島県道事務所】

・所長……………在庁

・田中副所長……………午前

・在庁、午後庁外

・喜多川副所長……………在庁
【川内川工事事務所】
・所長……………庁外
【大隅工事事務所】
・所長……………庁外
【鹿児島港湾空港工事事務所】
・所長……………午前
・在庁、午後庁外
【志布志港湾工事事務所】
・所長……………在庁
【日本道路公団鹿児島工事事務所】
・所長……………午前
・在庁、午後庁外
※予定が変更になることがありますので、ご了承ください。

週間天気予報

鹿児島・種子・屋久地方

日	曜	天気	降水確率	気温
20	金	晴	60%	16°
21	土	晴	60%	19°
22	日	晴	30%	19°
23	月	晴	40%	16°
24	火	晴	40%	13°

奄美地方

日	曜	天気	降水確率	気温
20	金	晴	70%	22°
21	土	晴	60%	23°
22	日	晴	30%	22°
23	月	晴	40%	21°
24	火	晴	40%	19°

きょうの天気

地方	天気	風	降水確率
薩摩	雨所雷伴う夕方から曇	東やや強く北東強く	80%
大隅	雨所雷伴う夜曇	東やや強く北東強く	80%
種子屋久	雨所雷伴う一時激降る夜曇	南東やや強く北東強く	90%
奄美	雨所雷伴う夜曇	南のち北共やや強く	60%

※降水確率：上段6時～12時、下段12時～18時